

平成28年第11回（臨時）高砂市教育委員会 会議録（要旨）

日時

平成28年6月2日午後3時10分

場所

高砂市役所南庁舎4階研修室

出席委員

藤井委員長、山名委員、吉田委員、圓尾教育長

出席事務局職員

大西教育部長、木村教育推進室長、瀧野学校教育室長、
都筑教育推進室教育総務課長、阿部教育推進室生涯学習課長、
駒井学校教育室学校教育課長、
福原福祉部子育て支援室長、藤田福祉部子育て支援室主幹

本日の会議に付した事件

協議事項

- 1 平成28年高砂市議会6月定例会提出議案に係る意見の聴取について
 - ・平成27年度高砂市一般会計繰越明許費繰越計算書について
 - ・高砂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 2 平成28年高砂市議会6月定例会提出議案に係る意見の聴取について
 - ・第2回平成28年度高砂市一般会計補正予算

報告事項

- 1 伊保幼稚園と梅井保育園の統合に係る説明会の際の意見
- 2 堀川周辺地区建物等基本計画

議 事 協議事項 1 平成 28 年高砂市議会 6 月定例会提出議案に係る意見の聴取について

- 事務局 (協議事項 1 について説明)
- 委員長 小学校の建設費で 3 小学校の構造改築を繰越明許で出ているが、トイレ改修にそんな時間かかるのか。
- 事務局 トイレの改修については、配管のはつり等もあり、3 月議会で補正予算をいただいでから、平成 27 年度中に施工する時間はありませんでした。国の補助金が平成 27 年度予算なので、市の支出も 27 年度予算で計上し、そのまま繰り越したものです。
- 委員長 よろしいですか。異議がないようですので、このまま了承します。

議 事 協議事項 2 平成 28 年高砂市議会 6 月定例会提出議案に係る意見の聴取について

- 事務局 (協議事項 2 について説明)
- 委員長 この買収予定地に新しい園舎を建てるのか。
- 事務局 設計は、まだこれからですので、この敷地の範囲内でどうできるかを検討したいと考えています。
- 委員長 梅井保育園をこども園化することで、大体園児数の予測は何人ぐらいですか。
- 事務局 大体 200 名から 180 名定員ぐらいの園にすると考えていますが、実際に児童数は減っていますので、そのときに、また定員を変更するのか、今後、3 歳児教育に合わせた定員設定に今後の協議次第では変えるべきかと考えています。
- 委員長 用地は、相手方との話し合いはこれからですか。
- 事務局 当初の予算で測量と不動産鑑定も既に終わっていて、まだ契約はできてないが、話し合いは進んでいます。
- 委員長 これで 3 歳児まで含めておさめますか。200 名ぐらいは。
- 事務局 3 歳児教育を始めたら、その人数もあるし、この地区の子どもが非常に減ることと兼ね合わせてどれぐらい必要か、あと、真浄寺とかさいしゅうじを希望されるということもあるかと思うので、その辺の設定をどう持ってくるかは、今後考えなくてはいけないと思います。
- 委員 A この設計でも、大きい園舎がいいのかどうか。メリット、デメリットが出てくると思う。こういういびつな形になると、園舎が 1 続きにならなかつたりして、子どもが行方不明になったときの監視カメラ的なものが必要になってくるかなと思うし、安全のことを考えておかないといけないと思います。

- 委員長 送迎の方の車の駐車場はないんですね。
- 事務局 今後、こども園になったときにどこにするかは、設計が終わらないとできないんですが、いくつか案はあります。
- 委員A この買収用地の南側の土地は、送り迎えのときの一時駐車場的な形の利用は不可能なんですか。
- 事務局 とりあえずは今買った土地の中で送迎用とか、職員の駐車場、給食用車両が入ってくるところも、考えた上の設計にする予定です。この敷地の中でとりあえずは設計していただこうと考えています。
- 委員長 この土地については、十分駐車場の確保など、よく市長部局のほうと話を詰めてください。
- 他に意見なければ次に行きます。

議 事 報告事項1 伊保幼稚園と梅井保育園の統合に係る説明会の際の意見

- 事務局 (報告事項1について説明)
- 委員長 この地元説明会はこれで最終ですか。
- 事務局 はい、これで全部終わっています。その場で、主に子育て支援室から出てきた質問にはお答えしました。要望については、意見を集約しているところです。
- 委員長 こども園反対という意見はあまりなかったのか。
- 事務局 はい。認定こども園とはどういうものかという質問がまだ多くありました。
- 委員A 保育料とかははっきり全部説明をしているのか。
- 事務局 質問があったところは、それも踏まえて説明をしています。基本は、保育料は民間も公立も全て同じなので、幼稚園、保育園、認定こども園も、共通の保育料です。皆さんよく思っているのは、民間と公立では保育料が違うのではということですが、幼稚園も、このたびから一緒になっています。保育園は以前から一緒ということも説明をしました。

議 事 報告事項2 堀川周辺地区建物等基本計画

- 事務局 (報告事項2について説明)
- 委員長 よろしいですか。
- 今の中身は、前の視察から、何も変わってないんですか。
- 事務局 建物そのものは、特に変わっていません。
- 委員長 それでは、これを熟読します。ほかにご意見ないですか。

意見なければ次に行きます。

給食センター関係の現地視察の結果について。3カ所見て、まだ建設可能かどうか、調べるよう事務局にお願いしていた結果を報告してください。

○事務局 鹿島中学校の土地の経緯を調べました。平成13年度に整備したときに、あの傾斜地については今後、車の搬入路としての検討を残しているということでしたが、2号線と県道との交差点に近過ぎるということで、現実的には警察の許可が出ていません。ですから、なかなか難しいと判断せざるを得ないと考えています。

交差点から離れると、土地が低いので、相当地上げをするか、長い傾斜路をとる工事が必要かと考えています。以上から、あの土地を直接給食の工場として活用するのは難しいだろうと考えています。

○委員長 鹿島は、財政、地形から難しいのではないかと。中筋の市営住宅は、近隣にたくさん住宅があり、食品工場をつくるのはこれもまた難しい。竜山中は、広い運動面積だが、快適な教育環境を確保するために、できるだけ校舎の中にはつくらないという方向にして、近隣で確保できる土地があれば、そちらでという方針でいきたいと思いますが、これについてよろしいでしょうか。

○事務局 その方針に基づいて、今後のスケジュール試案をつくっています。

○委員長 昔は、用地課、専門職員がいたが、今はないんですか。

○事務局 今はありません。用地買収は各担当で行うということになっています。全て教育部内で動くものとなっています。

○委員長 少人数で、専門知識のない者で、なかなか交渉は難しいでしょう。例えば適当な数カ所を選定する業者の委託料を、次の議会でも上げるのはどうか。

○事務局 9月議会に関連の予算計上をし、業者委託をしても、結果が出るのは、最低3カ月はかかると思いますので、このスケジュールから言えば、31年度の実施はぎりぎりになるかと考えています。

○委員長 スケジュール案について、9月予算に上げるようにすれば、数カ月後である程度のめどをつけなければならないということですので、また報告してください。

ほかにご意見よろしいでしょうか。なければ、閉会いたします。

平成28年6月2日 午後5時00分 委員長会議の閉会を宣告
